

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の変領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

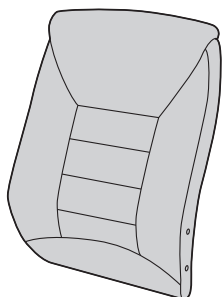
★用意していただくもの……

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

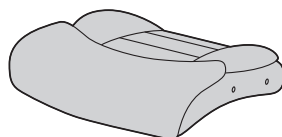


**組立て部品**

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCL031など)と  
下記の部品番号(①~⑫)と部品名(キャップなど)をお知らせください。



①背もたれ×1個



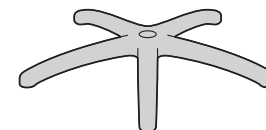
②座面×1個



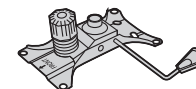
③肘あて(右)  
×1個



④肘あて(左)  
×1個



⑤レッグフレーム  
×1個



⑥座面ブラケット  
×1個



⑦ガスシリンダー  
×1本



⑧シリンダーカバー  
×1個



⑨キャスター  
×5個

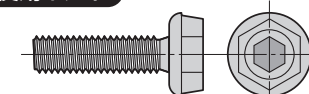


⑩キャップ  
×8個



⑪六角レンチ  
(5mm) ×1本

**使用ボルト**



⑫ボルト×12本 [1/4"×22]

**チェアの品質表示**

構造部材：座部・背もたれ部/木材 脚部/PP  
キャスター/ナイロン

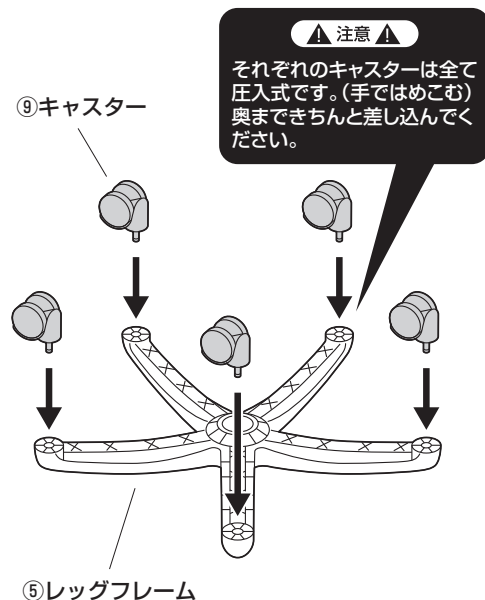
張り材：PULゼー  
クッション材：ウレタンフォーム

**▲ 使用上の注意 ▲**

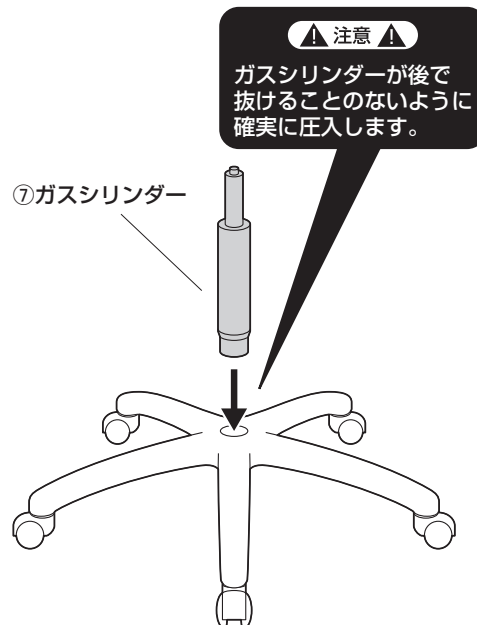
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- 同時に2人以上で腰掛けないでください。
- 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

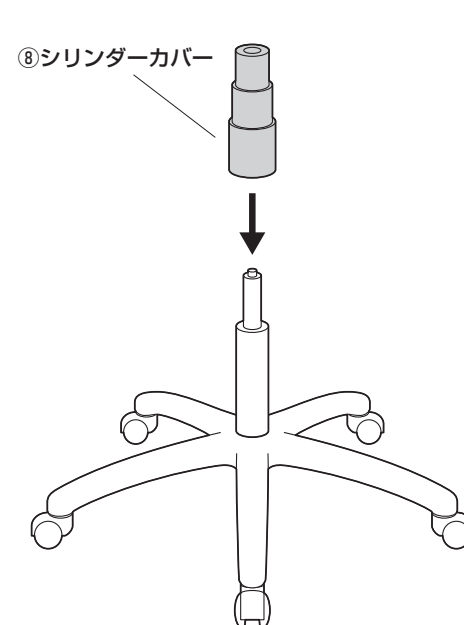
**1 レッグフレームにキャスターを取付けます。**



**2 レッグフレームをひっくり返し、  
ガスシリンダーを取付けます。**

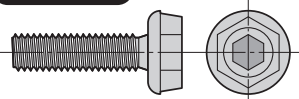


**3 シリンダーカバーを取付けます。**



#### 4 座面に座面ブラケットを取付けます。

##### 使用ボルト



⑫ボルト (1/4"×22)

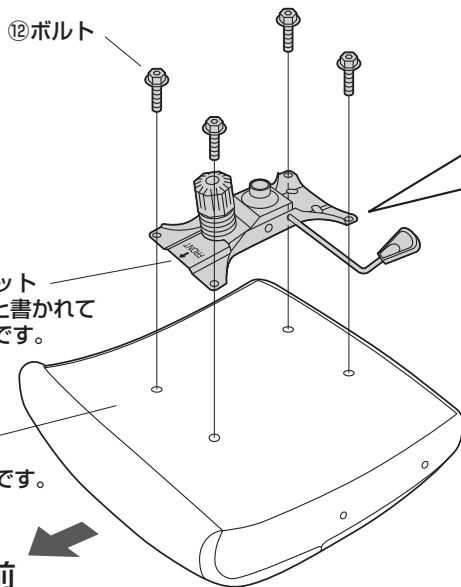
##### ▲ 注意 ▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

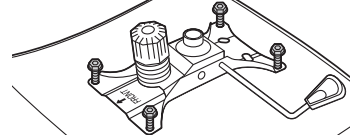
⑥座面ブラケット  
※「FRONT」と書かれている方が前です。

②座面  
※広い方が前です。

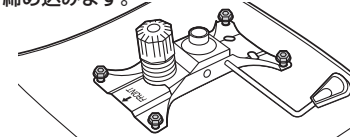
前



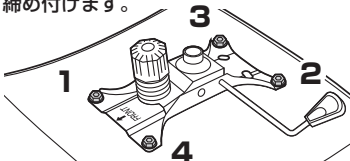
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

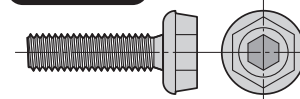


③最後に下図の1、2、3、4の順にきつく締め付けます。



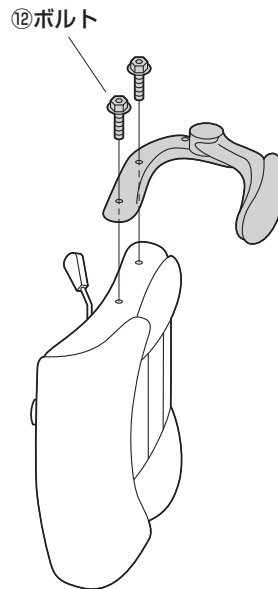
#### 5 肘あて (右) を取付けます。

##### 使用ボルト



⑫ボルト (1/4"×22)

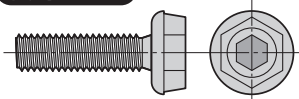
③肘あて (右)



#### 6 背もたれに取付けます。

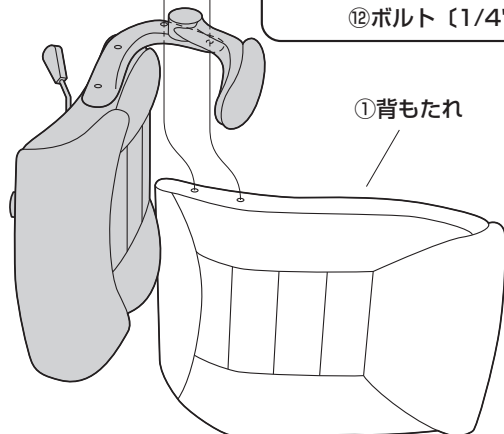
⑫ボルト

##### 使用ボルト



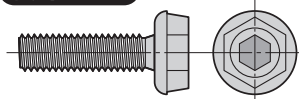
⑫ボルト (1/4"×22)

①背もたれ



#### 7 肘あて (右) を取付けます。

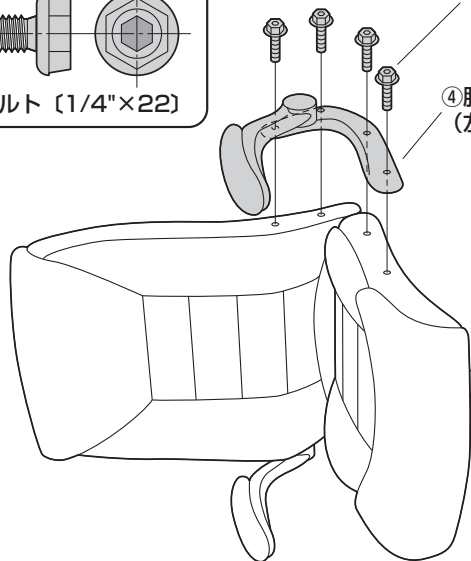
##### 使用ボルト



⑫ボルト (1/4"×22)

⑫ボルト

④肘あて (左)



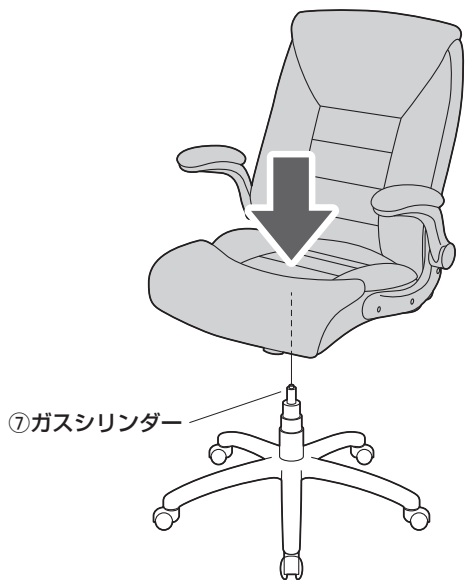
#### 8 キャップを取付けます。



⑩キャップ

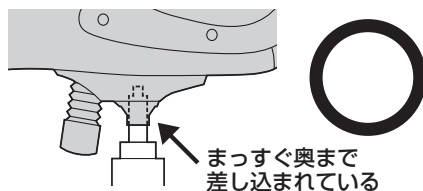
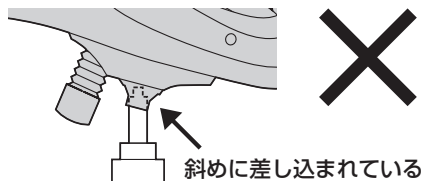
9

ガスシリンダーに差し込んで完成です。

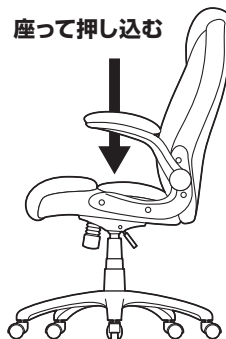


▲注意▲

座面プラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面プラケットが斜めに差し込まれていると奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



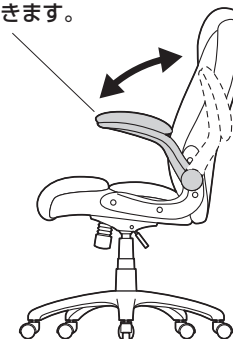
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
 ※何度か座面に体重をかけて、ガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
 ※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
 ※固定が不十分だと、本体を持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

肘あての使用方法

肘あては跳ね上げることができます。



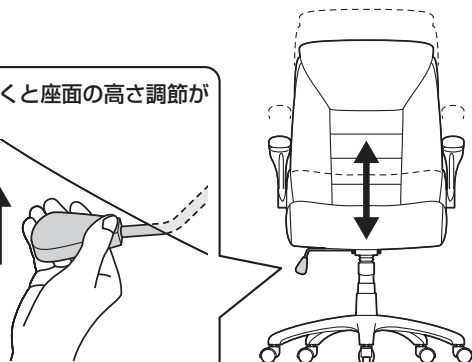
高さの調節方法

▲注意▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面プラケットを差し込み直してください。

レバーを引くと座面の高さ調節ができます。

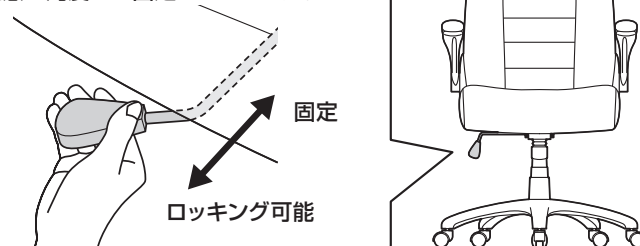
座面  
高さ調節



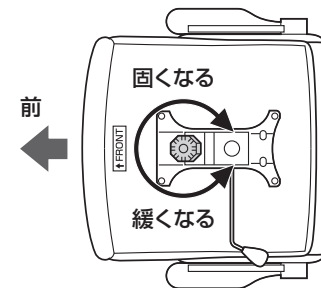
ロックングの使用方法

レバーが差し込まれた状態ではロックングが固定されています。レバーを引き出すと、ロックングできます。※任意の角度での固定はできません。

固定  
ロックング可能



下から見た図



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

